

サワゼリヌマゼリ)*Sium suave* Walt.
var. *nipponicum* (Maxim.) Haraセリ科
Umbelliferae**カテゴリー**大分県 情報不足
環境庁 IB

選定理由

県内分布 (九重火山群)

分布域

北海道 本州 四国 九州(熊本・大分・宮崎)
朝鮮半島

生育環境

低山地の湿地。

現 状

「九重火山群」だけに生育していたが、土地開発により改変され、その生育状態は把握されていない。

カノツメソウ*Spuriopimpinella calycina*
(Maxim.) Kitagawaセリ科
Umbelliferae**カテゴリー**大分県 IB
環境庁 掲載なし

選定理由

九州では本県だけに分布している。生育する範囲は狭く、個体数も少ない。植生遷移の進行や植林による環境変化で、絶滅の危険性が高い。

県内分布

九重火山群，由布・鶴見火山群

分布域

北海道 本州 四国 九州(大分)

生育環境

丘陵地や低山地の湿った林内，林縁。

現 状

「由布・鶴見火山群」では、生育環境が悪化して消滅した生育地がある。

備 考

基準標本産地 [久住山]。本県は、分布の南限域にあたる。

イワカガミ*Shortia soldanelloides*
(Sieb. et Zucc.) Makinoイワウメ科
Diapensiaceae**カテゴリー**大分県 準
環境庁 掲載なし

選定理由

主として、火山山頂帯の岩場に生育する。矮小な植物のため、植生の遷移による環境の変化に影響され、また、登山者の踏みつけや人による採取で、生育地の減少が懸念される。

県内分布

九重火山群，由布・鶴見火山群，祖母・傾山地，北川上流域

分布域

北海道(西部) 本州 四国 九州(佐賀・熊本・大分・宮崎・鹿児島)

生育環境

火山山頂帯の岩場。

現 状

火山山頂帯の岩場では、登山者による踏みつけや採取などの被害地がみられる。

備 考

国立・国定公園指定植物 [阿蘇くじゅう，瀬戸内海，祖母傾]